

つねとみ
山下常臣さん(船越)が観光事業功労者表彰を受賞



愛媛CATV
動画



▲表彰を受けた山下常臣さん(中央)

プロフィール

昭和45年 ホテル「シーサイドとらや」を開業
 平成16年 南宇和観光協会副会長に就任
 平成21年 南宇和観光協会会長に就任
 在任中に、愛南町食の3大イベント
 の1つ「ぎゅぎゅっと愛南!冬の陣」の基礎となった「うまいもん市 in あいなん」を創設

船越地区で旅館「シーサイドとらや」を経営する山下常臣さんが、長年にわたり観光振興に取り組んできたことが評価され、公益社団法人日本観光振興協会四国支部から観光事業功労者表彰を受賞しました。

表彰式は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となったため、6月22日(火)に愛南町役場にて清水雅文町長から、山下さんに表彰状と記念品を授与しました。

山下さんは、平成21年から8年間、南宇和観光協会(現:愛南町観光協会)会長を務められ、愛南町内でのイベントの創設やお遍路さんへのお接待事業など、本町の魅力発信に努めました。お接待事業では、地元高校生と協力して事業を行うなど、おもてなしを後世に伝える取り組みも行っています。

また、南宇和交通安全協会会長や愛媛県交通安全協会副会長を務めるなど、交通安全の活動にも尽力されました。

今回の受賞について山下さんは、「こんな立派な賞を頂けてうれしい。これからも愛南町の観光に力を入れて、みんなで手を取り合い日本一の観光地になるように頑張りたい」と話しました。



▲取材を受ける山下さん

昨年の6月には、観光事業功労者として、(一社)愛媛県観光物産協会会長表彰を受賞しています

三文釣師の三文料理「桔梗」の河田夫妻を取材しました。

2人は、定年をきっかけに昔から訪れていた愛南町に移住してきました。保彦さんは町の海を気に入り、麗子さんは、町の温泉や食べ物を気に入っています。

取材をしていく中で、河田の方が私よりも町の魅力に気付いていると感じました。

町内外の方にも町の良さが伝わるように頑張ります。 Y.O

小学生の時、避難訓練終了後に「30年以内に必ず大きな地震が起きます」と、校長先生が話していたことを今でも覚えています。

我が家の子どもたちは防災学習で学んだ地震対策を施し、自分用の防災リュックを作っています。

せっかく一生懸命用意した防災リュックですが、何も使うことなく、中身の入れ替えを出来ることが一番の幸せです。

M.O

愛南町の世帯数と人口
令和3年7月1日現在

世帯数	10,143世帯 (-13世帯)
人口	20,221人 (-37人)
男	9,587人 (-19人)
女	10,634人 (-18人)
愛南町の高齢化率	45.0%
※ () 内は前月比	
10年前 同月の人口	24,980人

■編集・発行

愛南町役場 総務課 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲 2420 番地 電話：(0895)72-1211 FAX：(0895)72-1214

<https://www.town.ainan.ehime.jp/>